

内定先

三井住友銀行

4年 | 齋藤 里莉さん

英語文学文化専攻
私立平塚学園高等学校(神奈川県)出身

学生時代に学んだ

「人との関わりを大切にすゝる気持ち」を

社会人になつても持ち続けたい

文学部で磨かれた「論理的思考力」と 「人に伝える力」

文学部では、日々の授業におけるレポート作成とディスカッションを通じて多くの成長を実感することができました。レポート作成では、幅広い学びの中にある物事の本質を理解し、それを形にするための「論理的思考力」が磨かれたと感じています。また、ディスカッションでは、相手の意見を尊重しつつも、根拠を持って自分の考えをしっかりと発信するための「伝える力」が育まれました。

金融業界への興味は、 力を注いだサークル活動の経験から

文学部の学びから直結するイメージはないかもしれませんが、アカペラサークルで会計を担当していた経験から金融業界に興味を持ちました。就職活動中は「人に寄り添う仕事」を軸に保険や銀行など多くの説明会に参加し、企業の比較をしながら働きたい環境を探し続けました。

内定先は「お客さまへのサービス」はもちろん、「社員の能力が存分に発揮できる職場醸成」を経営理念としています。大学で自信がついた「人に寄り添える力」が発揮でき、金融の専門知識をしっかりと身につけられると考え入行を決意しました。入行後は、お客さまや職場の方々との関わりを大切に、相手の立場に立って物事を考えられる人に成長していきたいです。

